

ユーザーズマニュアル

この度は、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本紙は、本製品を正しく安全にお使いいただくための取り扱い方法、使用上の注意等について説明するものです。ご使用前に必ずお読みください。

ご使用前に

内容物（4点）をご確認ください

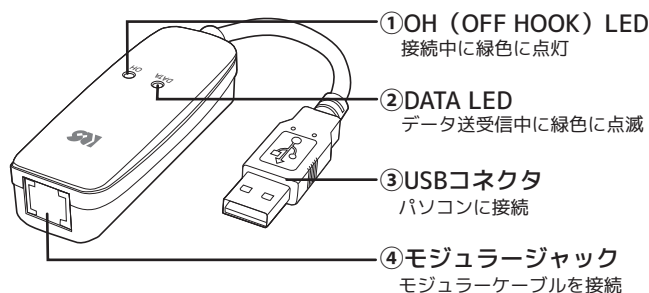
内容に不足がある場合は、お手数ですが弊社サポートセンターまたは販売店までご連絡ください。

- ①RS-USB56N本体
- ②モジュラーケーブル（約150cm）
- ③ユーザーズマニュアル（本紙）
- ④保証書

本製品の特長

- USBポートにモデムを増設
- Windows10対応。OS標準ドライバーで動作
- ITU-T V.90、V.92準拠。56kbps(理論値)対応
- パソコンでFAXの送受信が可能。高速G3 FAX(14.4kbps)対応
- ACアダプタ不要・USBバスパワー駆動
- 持ち運びに便利な軽量・コンパクトタイプ

各部の名称と機能



インストール手順

USBを接続するだけで、OS標準ドライバーが自動的にインストールされます。
モデムの設定など、インストール手順は裏面をご参照ください。

動作環境

対応 OS	Windows 10/8.1/7 ※32ビット・64ビット両対応。Server OSには対応していません。 ※Windows 10は、バージョン 1709以降にアップデートが必要です。 ※Boot CampやWindows 7のXPモードなど、仮想OSでの使用はサポートしていません。 ※Windows 8.1(64ビット)でWindows FAXとスキャンを使用する場合は、Windows Update(更新プログラム KB3000850)が必要です。
対応機種	USBポートを装備したWindows PC ※Windows 7の場合、Intel製USB3.0ポートでは使用できません。USB2.0ポートでご使用ください。(パソコン搭載のUSBポートがIntel製USB3.0ポートに該当するかは、ご使用のパソコンメーカー/マザーボードメーカーにお問い合わせください。)
接続できる通信機器	アナログ一般公衆回線/ISDNアナログポート ※接続できない回線・・・アナログ携帯電話/PHS/デジタル携帯電話/ビジネスフォン ※本製品はNTT加入回線に設計されています。ボタン電話、ビジネスフォン、ホームテレフォン、家庭用キーテレフォン、PBX(構内交換機)・ADSL・光電話等では、NTT電話回線と電氣的条件が異なり接続できないことがあります。接続する場合は、装置メーカーや保守会社にお問い合わせください。 ※ISDN回線には直接接続できません。必ずターミナルアダプタのアナログポートに接続してください。

製品仕様

型番	RS-USB56N	
名称	USB 56K DATA/14.4K FAX Modem	
バスインターフェイス	USB1.1	
DTE速度	115,200bps	
外形寸法・重量	75(L)×18(H)×25(W)mm(ケーブル/USBコネクタ部除く)・約32g	
消費電流	100mA(MAX)	
電源電圧	+5V(USBバスパワーより供給)	
動作環境	温度 0 ~ 40℃、湿度 20 ~ 80%(ただし結露しないこと)	
筐体材質	ABS樹脂	
接続コネクタ	【パソコン側】USB Ver 1.1 準拠 【電話回線側】2線式モジュラージャック	
NCU部	通信回線	アナログ公衆回線
	通信回線数	1回線
	通信回線接続形式	2線式モジュラー
	NCU形式	AA(自動発着信)
	ダイヤル方式	ダイヤル/パルス式(10pps/20pps)、プッシュトーン式
	NCU制御コマンド	AT コマンド、EIA class1 コマンド(EIA-578)
データ通信機能	通信方式	全二重
	同期方式	調歩同期式(非同期)
	通信速度	56000(受信のみ)/48000(受信のみ)/33600/31200/28800/14400/12000/9600/7200/4800/2400/1200/300bps
	通信規格	ITU-T V.92/V.90/V.34/V.32bis/V.32/V.22bis/V.22/V.21、BELL 212A/103
	エラー訂正機能	MNP 2-4、ITU-T V.42(LAPM)
	データ圧縮機能	MNP 5、ITU-T V.42bis/V.44
FAX機能	伝送制御機能	TIA/EIA 578 Class Fax
	通信方式	半二重
	同期方式	調歩同期式(非同期)
	通信速度	14400/12000/9600/7200/4800/2400/1200/300bps
	通信規格	ITU-T V.17/V.29/V.27/V.21

※REX-USB56の互換ICを使用しております。ただし、すべての動作を保証するものではありません。
※天災あるいは、本製品の故障・誤作動・停電によって生じた通信障害に対しては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
※Class2のみ対応のFAXソフトは使用できません。
※パソコンでFAXを使用するには、FAXソフトが必要です。
※キャッチホンサービスを契約している電話回線での使用は避けてください。
※ナンパードディスプレイの動作は保証していません。
※本製品を同時に複数使用できません。
※+48V 給電のないターミナルアダプターでは利用できません。ターミナルアダプターの仕様については各メーカーにお問い合わせください。
※回線分配器などに接続した場合、正常に動作しないことがあります。
※環境(回線品質・回線状況・接続先の通信規格)によってはDCE速度が56kbpsで接続できない場合があります。
※回線環境によってはFAXの自動着信ができない場合があります。
※ITU-T V.92で通信するにはプロバイダー側がV.92方式に対応している必要があります。
※電話機を使用した発着信や通信をおこなわない場合は、電話機を接続する必要はありません。
※Wake Up on Ringには対応していません。
※長期間無人で使用する場合は、正しく動作していることを必ず定期的にご確認ください。
※データやプログラムのバックアップをおこなうことを推奨します。ハードディスクが破損したことによる損失、逸失利益等が発生した場合でも、いかなる責任も負いかねます。
※配線を誤ったことによる損失、逸失利益等が発生した場合でも、いかなる責任も負いかねます。

ATコマンド・Sレジスタ・リザルトコードについて

ATコマンドは米国 Hayes 社が開発したモデム制御コマンドです。モデムへの制御は、この AT コマンドによっておこないます。
このマニュアルでは、AT コマンド・Sレジスタ・リザルトコードを記載してありません。これは通常使用する場合、特に意識する必要が無いためです。
もし、必要な場合は、AT コマンド・Sレジスタ・リザルトコード一覧を弊社ホームページに用意しておりますので、ご参照ください。
<http://www.ratocsystems.com/>

【電波障害自主規制について】



この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

安全にお使いいただくために







本製品は安全に十分配慮して設計をおこなっていますが、誤った使い方をすると火災や感電などの事故につながり大変危険です。

ご使用の際は、警告/注意事項を必ず守ってください。




◆警告および注意表示◆

 警告	人が死亡するまたは重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	人が負傷を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。







◆絵表示について◆

 注意	 指のケガに注意	△ 記号は、行為を「注意する」内容を示しています。
 分解禁止	 ぬれ手禁止	⊘ 記号は、行為を「禁止する」内容を示しています。
 必ずする	 電源プラグをコンセントから抜く	● 記号は、行為を「必ずする」内容を示しています。




警告

-  **分解、改造をしない。**
火災・感電・破裂・ケガの原因。点検/修理は、弊社サポートセンターもしくは販売店へ。
-  **無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重いものをのせない。**
火災・感電・破裂・故障・ケガの原因。
-  **異常が発生した場合は使用しない。**
・煙が出る、異臭や音がある。
・水・薬品・油などの液体で濡れてしまった。
・落下などの強い衝撃を与えてしまった。
火災・感電の原因。パソコンや周辺機器の電源を切り、接続ケーブル類を全て外し、弊社サポートセンターもしくは販売店へ修理をご相談ください。






注意

-  **本製品は電子機器、静電気を与えない。**
故障の原因。
-  **落雷の恐れがある場合は製品をパソコンから取り外し、モジュラーケーブルを電話回線から抜く。**
火災・発火・発煙・故障の原因。
-  **日本国内以外で使用しない。**
火災・故障の原因。本製品は日本国内仕様。（海外での許認可は受けていません。）
-  **感電防止のためモジュラージャックに指を入れない。**
感電の原因。
-  **汚れたときは、電源プラグを抜いてから、乾いた布で拭く。**
変色や故障の原因。汚れや埃は、柔らかい布で乾拭きをする。ひどい汚れは、中性洗剤を薄めた水に、柔らかい布を浸し、堅く絞ってから汚れを拭き取り、別の乾いた柔らかい布で、乾拭きをする。シンナー、ベンジン、アルコールなどは絶対に使わない。
-  **火の中に投入しない、過熱しない。**
火災・発火・破裂の原因。廃棄の際は自治体の条例に従う。

■設置、接続に関する注意事項。

-  **関連機器の接続はその機器の取扱説明書に従う。**
誤った接続、指定以外のコードの使用などをすると、予期せぬトラブルが発生する恐れ。
-  **人が通る場所に配線しない。**
つまずいて転倒、接続機器の落下など、けがや事故の原因。
-  **鋭い部分で手を切らないように注意する。**
取り付け時、鋭い部分で手をけがする恐れ。

■以下のような場所で保管、使用しない。

-  **水蒸気や水のかかる場所に置かない、本製品の上に液体の入った容器を置かない。**
火災・感電・故障の原因。風呂、シャワー室など湿度の高い場所に置かない。水をかけたり、ぬらしたりしない。調理台や加湿器のそばには置かない。雨天、降雪、海岸、水辺で使用しない。本製品の上に花瓶やコップ、ろうそくなどを置かない。
-  **直射日光や高温になる場所に置かない。**
落下、転倒し、ケガや事故の原因。高温、温度差の激しい場所に置かない。直射日光を避け、60℃以上になるような場所に置かない。発熱体の近くに置かない。
-  **不安定な場所に置かない。**
落下、転倒し、ケガや事故の原因。強度の足りないぐらついた台や傾いたところ、振動する場所、衝撃の加わる場所に置かない。高所に設置する場合、固定しないまま使用しない。
-  **チリ、ホコリ、静電気、磁気、腐食性ガスのある場所に置かない。**
火災・発火・感電・故障の原因。塵や埃の多い場所に置かない。静電気や磁気の影響が強い場所に置かない。腐食性ガス雰囲気（CL₂、H₂S、NH₃、SO₂、NO_x 他）の場所に置かない。
-  **磁気を帯びた物、電波やノイズが発生する物の近くに置かない。**
誤作動の恐れ、故障の原因。スピーカー、磁石、テレビ、PC用ディスプレイ、ラジオ、無線機などの磁気や電波を使用した製品の近くに置かない。モーターなどのノイズが発生する物の近くに置かない。

お問い合わせ

ご提供いただいたお客様の個人情報は、サポート目的のみに使用し、他の目的には使用しません。

弊社の個人情報取り扱いに関する詳細は、弊社ホームページをご覧ください。
<http://www.ratocsystems.com/info/privacy.html>

本製品に関するお問い合わせ

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。お問い合わせの際は、下記の項目をご参照のうえ、ご使用環境等や症状をできる限り具体的にお知らせください。

ご質問に対する回答は、下記営業時間内となります。ご質問の内容によりましては、弊社でのテスト・チェック等の関係上、回答までに時間を要する場合がございますので、予めご了承ください。

ラトックシステム株式会社 サポートセンター

〒556-0012 大阪市浪速区敷津東1-6-14 朝日なんばビル
TEL 大阪:06-6633-0190 東京:03-5847-7604
FAX 06-6633-3553 (FAXは24時間受付)
営業時間 月曜～金曜 10:00～13:00、14:00～17:00
土曜・日曜・祝日および弊社指定の休日を除く

ホームページで最新の情報をお届けしております。
ご質問もここから入力できます。
<http://www.ratocsystems.com/>

お問い合わせの際は、下記の項目をお知らせください。

- 製品型番/シリアル番号
- 発生した症状
- パソコン名
- どのような状況でどのような症状が発生したかを具体的にお知らせください。
- 使用OS
- Service Packの適用、64ビット版の
- お名前
- 使用についてもお知らせください。
- 連絡先

修理について

万一故障した場合は、本製品に添付の保証書記載内容に基づいて修理いたします。故障と思われる症状が発生した場合は、まず本紙を参照し、接続や設定が正しくおこなわれているかどうかご確認ください。現象が改善されない場合は、弊社ホームページの下記アドレス「修理について」を参照し、弊社修理センター宛に製品をお送りください。なお、修理は部品修理ではなく、全交換修理となる場合がありますことをご了承ください。修理に関してご不明な点がございましたら、弊社サポートセンターまでご相談ください。

修理についてのご案内

<http://www.ratocsystems.com/services/repair/contents.html>

雷サージ保護装置の併用をお勧めします。

雷などによるサージ電圧（瞬間的・断続的な過電圧）から本製品を保護する回路を内蔵していますが、より効果の高い保護対策を希望される場合は、雷サージ保護装置を併用することをお勧めします。なお、雷などの天災による故障の場合は、保証対象外となります。また、本製品を使用しない場合は、本製品からモジュラーケーブルを外しておくことをお勧めします。

本製品はパソコンなどの OA 機器に使用することを目的として製造されています。

- 一般製品より高い信頼性が要求または、医療機器のような極めて高い安全性が要求される用途に使用しないでください。
- 医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器での使用はしないでください。

本製品の故障により人身事故/火災事故/その他の障害が発生した場合、いかなる責任も負いかねます。

※本紙の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
※本紙の内容につきましては万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきの点がございましたらご連絡くださいますようお願いいたします。
※本製品は日本国内仕様となっており、海外での保守、およびサポートはおこなっておりません。
※製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
※本製品の保証や修理に関しては、添付の保証書に記載されております。必ず内容をご確認の上、大切に保管してください。
※運用の結果につきましては責任を負いかねますので、予めご了承ください。
※本製品の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
※本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については各地方自治体にお問い合わせください。
※Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
※本製品および本紙に記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。ただし本文中には R および TM マークは明記してありません。

インストール手順

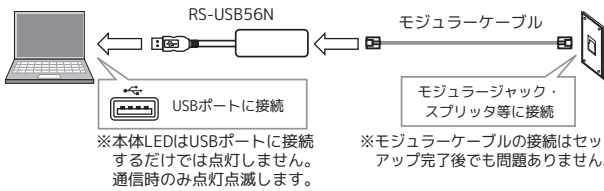
※画面例はWindows10の場合です。他のOSでは画面が若干異なる場合があります。

1 モデムを接続

1-1. 接続の前に、準備が整っているか確認します。

- 接続の前に、実行中のアプリケーションや画面をすべて閉じているか確認します。
- Windows 10 のバージョンは 1709 以降にアップデートしてください。
※【スタート】→【設定】→【システム】→【バージョン情報】の順にクリックすると、現在の「バージョン」と「OSビルド」を確認できます。

1-2. 図のように接続します。



RS-USB56N をパソコンの USB ポートに接続すると Windows 搭載ドライバーが自動的にインストールされます。「2 インストールの確認」に進んでください。

2 インストールの確認

2-1. デバイスマネージャーを開きます。

※デスクトップ画面を開いている前提で説明します。

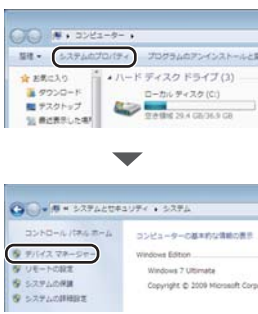
Windows 10/8.1の場合



Windows キー を押しながら X キー を押し、表示された一覧から【デバイスマネージャー】をクリックします。

※画面左下の【スタート】を右クリックしても、右記の一覧を表示できます。

Windows 7の場合



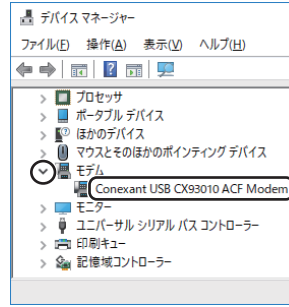
①【スタート】→【コンピューター】を開きます。

②【システムのプロパティ】をクリックします。

③【デバイスマネージャー】をクリックします。

※【ユーザーアカウント制御】画面が表示された場合、【はい】をクリック。

2-2. 正しくインストールされたことを確認します。



- ①【モデム】の左の > をクリックすると > になり、【Conexant USB CX93010 ACF Modem】が表示されていることを確認します。
- ②【Conexant USB CX93010 ACF Modem】をダブルクリックし、Conexant USB CX93010 ACF Modem のプロパティを開きます。

? デバイスマネージャーに表示されない

ドライバーが正常にインストールされていません。本製品をパソコンの USB ポートから一旦抜き、挿しなおし(可能であれば他の USB ポート)、画面に表示されるかご確認ください。
※Windows 7 の場合、Intel 製 USB3.0 ポートでは使用できません。USB2.0 ポートでご使用ください。



③【診断】をクリックします。

※【診断】が表示されていない場合、ドライバーが正常にインストールされていない可能性があります。対処方法は下記「コマンドと応答の欄」に文字が表示されない」をご参照ください。



④【モデムの照会】をクリックしコマンドと応答欄に文字が表示されることを確認します。

コマンド	応答
ATQ0V1E0	成功
AT+GMM	+GMM: V90
AT+FCLASS=?	0,1,1,Q,2

応答欄に「成功」が表示されればパソコンとモデムの接続は正しくおこなわれています。

⑤【OK】をクリックします。

? コマンドと応答の欄に文字が表示されない

次の設定をおこなっても同様かご確認ください。

- 他にソフトウェア(特にモデム(COMポート)を使用する)が起動している場合、そのソフトウェアを終了します。
- コントロールパネルの「電話とモデム」の「モデム」タブにて Conexant USB CX93010 ACF Modem 以外のモデムが登録されている場合、その他のモデムを削除します。
- 「こんなときは」に記載の「ドライバーをアンインストールしたい。」を参照の上ドライバーを削除し、再インストールをおこなってください。
- USBポートを変更してください。
- パソコン本体のシリアルポートを可能であれば使用不可 (Disable) に設定してください。(設定方法はパソコンのマニュアルをご参照ください。)

3 モデムの設定

3-1. コントロールパネルから【電話とモデム】を開きます。

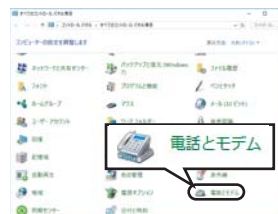
Windows 10/7の場合

①【スタート】→(Windows10 は【Windows システムツール】)→【コントロールパネル】をクリックします。

Windows 8.1の場合

① Windows キー を押しながら X キー を押し、表示された一覧から【コントロールパネル】をクリックします。

②【電話とモデム】をクリックします。

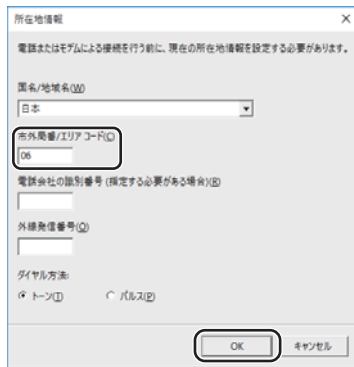


? 【電話とモデム】アイコンが確認できない

コントロールパネルの表示方法を切り替えてからご確認ください。

●画面右上の「表示方法」の「カテゴリ」をクリック→表示された一覧から「大きいアイコン」または「小さいアイコン」をクリック

3-2. 市外局番やダイヤル方法を設定します。



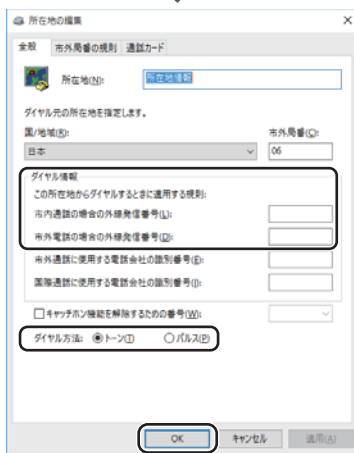
最初に設定する場合にのみ表示。

※2回目以降は②の画面が表示されます。

- ① 市外局番/エリアコードを入力し、【OK】をクリックします。
“06”は例です。お客様がご使用になる場所の番号を入力してください。



- ② 【編集】をクリックします。



- ③ ダイヤル情報の欄は、通常は入力不要です。

※会社で外線発信番号が必要な場合、下記「●ダイヤル情報」を参照し設定をおこなってください。

- ④ トーンまたはパルス(プッシュホン回線) (ダイヤル回線) を選択します。

- ⑤ 【OK】をクリックします。

入力または選択する値について

●ダイヤル情報(③の設定について)

交換機などを使用しない一般のアナログ回線では空欄です。会社の電話では、PBX(構内交換機)を使用しているため、外線発信に0や9が必要な場合があります。この場合は、必ず外線発信番号に数字と“, (コンマ)”を入れてください。

●ダイヤル方法(④の設定について)

お客様がご契約の電話回線を選択

- ・トーン=プッシュホン回線
- ・パルス=ダイヤル回線

? よくあるトラブル

パルスを選択しているのにダイヤルアップ接続でトーン音がして接続できない場合は、「こんなときは」に記載の「パルス接続ですが、発信できません。」をご参照ください。

3-3. モジュラージャックにモジュラーケーブルが接続されていることを確認後、お客様の接続環境に応じて設定をおこなってください。

例) インターネットの設定→プロバイダから提供された説明書を参照
FAXソフトの設定→FAXソフトの説明書参照

以上でモデムを使用できます。

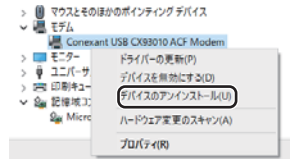
こんなときは

ドライバーをアンインストールしたい。

ドライバーソフトウェアのインストールが正常におこなわれなかった場合や、本製品を削除したい場合は、以下の作業をおこないます。

※本製品をパソコンに装着している状態でアンインストールします。

- 1 デバイスマネージャーを開きます。
- 2 【モデム】→【Conexant USB CX93010 ACF Modem】を右クリックし、表示されたメニューからデバイスのアンインストール(または、削除)を選択します。



FAXを使用したいのですが、OS標準FAXソフトで使用できますか？

使用できます。FAX送信のマニュアルPDFを弊社ホームページに用意していますのでご参照ください。

ドライバソフトウェアをインストールしましたが、インターネットに接続できません。

ご契約のプロバイダに指定されている設定はお済みでしょうか？

本製品はモデムポートを増設するインターフェイスです。インターネットに接続するには、ご契約のプロバイダに指定されている設定が必要です。ダイヤルアップ接続のマニュアルPDFを弊社ホームページに用意していますのでご参照ください。

パルス接続ですが、発信できません。

以下をご確認ください。

確認1 ご使用の回線はパルスですか？

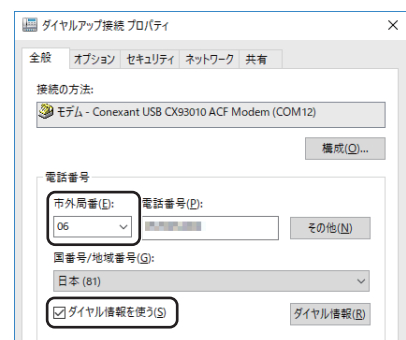
ご使用の回線が「トーン」か「パルス」かについては、お使いの電話回線に電話機を接続して「117」などにダイヤルしてみてください。受話器から「ピポパ」という電子音がするときはトーン(プッシュ)回線、「カチカチ」という機械音がするときにはパルス(ダイヤル)回線です。不明な場合は、最寄の電話局にお問い合わせください。

確認2 パルス設定になっていますか？

コントロールパネルの【電話とモデム】→【編集】をクリックし、ダイヤル方法が「パルス」になっていることをご確認ください。

確認3 以下の設定をご確認ください。

1. コントロールパネルのインターネットのプロパティを開きます。
手順: 【コントロールパネル】→【ネットワークとインターネット】→【インターネットオプション】を開きます。
2. プロパティ画面の「接続」タブをクリックします。
「ダイヤルアップと仮想プライベートネットワークの設定」から設定する名称を選択し、【設定】をクリックします。
3. 「xxxの設定 (xxxは選択した名称)」画面が表示されます。【プロパティ】をクリックします。
4. 「xxxプロパティ (xxxは選択した名称)」画面が表示されます。「ダイヤル情報を使う」にチェックを入れ、「市外局番」を入力してください。



5. 「各画面にて【OK】ボタンをクリックし、終了します。接続可能かご確認ください。